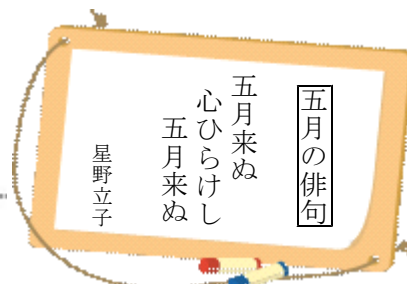


読書活動だより

むすぶ

第59号

平成30年5月29日発行
秋田県教育庁生涯学習課
社会教育・読書推進班



平成30年度の読書活動は 「子ども読書の日（4月23日）」から本格始動しています

秋田県の全ての市町村では、それぞれの「子ども読書活動推進計画」にしたがって、市町村の実情に応じた読書推進の取組が行われています。

また、文部科学省は、広く国民の間に子どもの読書活動への理解と関心を深め、子ども自身が読書への意欲を高められるように、4月23日を「子ども読書の日」として、読書活動の啓発を促しています。

「子ども読書の日」前後2週間の期間に、県内各市町村の図書館や学校等で行われた取組総数が200件でした。内容も、子どもの興味関心を惹き付けるものや年齢に応じたもの、地域性に富んだものなど、魅力的なイベントが揃っています。その一例を紹介します。

- ・羽後子ども司書おすすめ本を手作りのPOPとともに展示（羽後町）
- ・英語の絵本の読み聞かせや英語を使った簡単なゲーム等（由利本荘市、湯沢市）
- ・民話サークルによる由利の民話シリーズの紙芝居上映（由利本荘市）
- ・えほんのへや絵本展示「マザーズタッチ文庫2018」（秋田県立図書館閲覧室）

※秋田県立図書館閲覧室での展示は、6月5日（火）まで行われます。

全国の各市町村の取組予定は、「子ども読書の情報館」(<http://www.kodomodokusyo.go.jp/>)で見ることができますし、その他にもたくさんの楽しい情報に出会うことができます。

「子供の読書活動優秀実践図書館・団体文部科学大臣表彰」報告会



【土崎図書館の関係者の皆様】



【ゆりかごの会の関係者の皆様】



文部科学省は、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において、特色ある優れた実践を行っている学校、図書館及び団体（個人）に対し、その実践を称え表彰しています。

5月14日（月）、優秀実践図書館と団体表彰の報告会を県庁第二庁舎で行いました。「秋田市立土崎図書館」の辻直文館長さんは、「この度の表彰を励みに、6月から新しく動き出す図書館（現在は設備工事中）でも子どもたちの読書推進のために取り組んでいきたい」と話されました。由利本荘市の「ゆりかごの会」の佐藤留美子会長さんは、「平成5年の設立時からこれまで、事業計画を練って進めてきている。7月にオープンする鳥海山 木のおもちゃ美術館においても読み聞かせをしたいと意気込んでいる」と述べられました。

米田教育長からは、「地域の図書館の活動やボランティアの方の実践こそが子どもの読書推進を図る上でとても大きな力になる。今後とも、子どもたちの豊かな心を育む読書活動の推進のためにお力を貸していただきたい」と激励がありました。

平成30年度 子供の読書活動優秀実践文部科学大臣表彰 学校・図書館・団体の取組

前ページでもお伝えしましたが、今年度、文部科学大臣表彰を受賞されましたそれぞれの取組の中から、特徴的な実践を2つずつ紹介します。

能代市立二ツ井小学校

【読み聞かせ】

地域の読み聞かせボランティアと連携し、学年ごとに読み聞かせを実施しています。さらに昨年度からは、正課クラブに「読み聞かせクラブ」を新設し、児童がボランティアから読み聞かせの指導を受けて、近くのこども園を訪問し読み聞かせを行っています。

【図書館利用促進】

司書教諭と学校図書支援員が連携し、授業での図書館活用を図っています。また、学級ごとに週1時間割り当てて、図書館利用を促進しています。

井川町立井川義務教育学校（申請時は井川町立井川中学校）

【ビブリオバトルの開催】

平成26年度、学習委員会と図書委員会のコラボで実施したビブリオバトルがきっかけとなり、全校ビブリオバトル（図書委員会主催）に発展しました。そのビブリオバトルやブックトークで紹介された図書を図書室に置くことで図書室利用者が増えています。

【学年体制でのブックトーク】

学年集会において学年部職員によるブックトークを29年度から行っています。

秋田県立視覚支援学校

【点字図書館等との連携】

児童生徒の年齢に合った図書や児童生徒が読みたい図書、教師が読ませたい図書がある場合には、秋田県点字図書館に点訳を依頼したり、生徒に「視覚障害者情報ネットワーク サピエ」を紹介したりしています。

【中・高等部生合同でのビブリオバトルの開催】

国語を学習している中学部3年生から高等部3年生までの生徒5名が、昨年度から国語科の学習の一環としてビブリオバトルに取り組んでいます。9月に第1回目、12月には第2回目を行いました。友達と語り合う楽しさや読むことの奥深さを感じている様子が見られました。

秋田市立土崎図書館（秋田市）

【地域と連携した取組】

ボランティアによるおはなし会や、地区住民の「図書館友の会」と共催で「図書館まつり」「児童朗読大会」を開催するなど、地域ぐるみで読書活動に取り組んでいます。

【主体的な図書館運営】

「秋田市子ども読書活動推進計画」策定への参加をはじめ、市内図書館と連携し、「ブックスタート」（乳幼児への絵本配布）や「学校図書館サポーター」の配置による学校図書館整備を実施しています。

ゆりかごの会（由利本荘市）

【市内の読み聞かせ活動を牽引】

平成5年に図書館の読み聞かせボランティアグループとして結成されて以来、20年以上にわたり活動を続けてきました。市内の代表的な読み聞かせボランティアグループとして「由利本荘市子どもの読書活動推進計画」の策定に関わってきました。

【幅広い活動】

図書館での定期的なおはなし会以外に保育園・小学校や乳幼児検診会場等でも読み聞かせを行うなど、他のグループの手本となっています。